

断 想

原 田 巽

無機，有機を問わず，自然界には何処の片隅にも絶対休止は見出し得ない。物質は不滅であるけれども，その实在形象は絶えざる転化を受けつつある。如何なるものも休止することなき破壊営力より遁れることを許さず，自然はものに限りなく新しい姿を賦与してゆく。

Hermann A. Segar

科学研究の目的は，自然界の諸法則を究明し，適用して，人間生活の福祉の向上に役立てることにある。

われわれ事業会社の研究活動が，実用性を中軸として，直接，間接に企業の発展への寄与を要求され，事業目的にある程度制約されるのは，究明された諸法則の適用に重点をおくことであらう。

近代科学の進歩のテンポは全く驚異的で，等比級数的の速度をもって進展している。

往年の新知識は数年を経ずして，あるいは一年二年の間最新，最近の時潮に接触しないときは，時代の波より遙か後方に押し流されざるを得ない。一度後方へ押し流されては到底追いつくことができない。自らの専門の分野において，たとえ分野が狭くとも，遅れをとらないことが技術者の使命である。（当社常務取締役）